

ペレットストーブ利用者アンケート集計

(2019年度に農林課で実施したペレットストーブ利用者へのアンケートや聞き取り調査の結果より)

■ストーブ運転時間・ペレット使用量(月平均)と使用期間

利用者	ストーブ運転時間 (月平均時間)	ペレット使用量 (月平均使用量)	使用期間
①	10時間/月	約200kg/月	11～4月
②	(回答なし)	約180kg/月	12～2月
③	(回答なし)	約150kg/月	10～3月
④	9時間/月	約200kg/月	11月～4月
⑤	(回答なし)	12月240kg それ以外120kg/月	10～4月
⑥	7時間/月	約400kg/月	12～4月
⑦	12時間/月	240kg/月	11～2月
⑧	8時間/月	約200kg/月	12～3月

※ペレットの年間使用量は、おおむね800kg～1200kgの間(中央値：約900kg)
ただし、高気密・断熱住宅の場合は、おおむね400kg～600kg程度

■ペレットの価格やその他サービス [2019年5月時点(消費税増税前)の調査]

- ・平均価格480円/袋(ペレット1袋=10kg。税込価格)。業者によっては量り売りしてもらえる。(年間900kg=90袋の場合43,200円)
- ・ペレット調達先(市町村名のみ掲載)
諏訪市・茅野市・岡谷市・下諏訪町・松本市・伊那市・高森町
- ・大型量販店よりもペレットストーブ販売店や森林組合等で購入する方が安く調達できるとの報告あり。
- ・自宅まで運搬してくれるサービスを行っている業者あり。ただし、多くの業者は有料サービス。

■ペレットストーブを利用して良かった点

- じんわりと暖かい・優しい暖かさ
(輻射(ふくしゃ)熱による、体の芯から暖まるような感じ)
- 手軽に火を楽しめる(精神安定効果があるという人あり)
- 空気が乾燥しない・保湿感あり(肌の乾燥が気になる人に良いかも?)
- オシャレ・良いインテリアになる
- 地球環境に優しい暖房
- ペレットの香りが良い
- FF式ペレットストーブであれば排気がクリーン&大がかりな工事にならない(FF式=強制給排気。国産ペレットストーブに多いシステム)

■ペレットストーブを利用して注意したいと感じた点

- ▲優しく暖まる一方で暖まるのが遅いと感じる
- ▲ペレットストーブ本体+煙突等の設置費用でお金がかかる
- ▲ペレットストーブや煙突は定期的に掃除・点検必要(シーズンオフ時に掃除・点検をするという方あり)
- ▲小さいお子様やペットがいる場合はペレットストーブ周辺に安全柵設置を検討したい
- ▲現状、灯油ストーブの方が安価(ペレットストーブが普及するにつれてペレットも安価になることを期待しているという方あり)
- ▲ストーブの種類によっては電気を使う(消費電力は灯油ストーブより少ないと思う)

■その他の意見

- ・ペレットストーブの性能と価格は正比例しない場合がある。ストーブの調子が悪いことがある。購入する場合には業者さんとよく相談してもらった方が良い。
- ・地球環境に良いことをしているという意識はある。化石燃料からの脱却が少しずつできれば良いと思う。
- ・もっと世の中に普及して、ペレットストーブが安くなればいいなあと思う。
- ・周辺のお宅に迷惑がかからないように注意してほしい。